

日野総合事務所にお米の食味計を設置しました



運転で食味値を計る越峠さん
(日野特別栽培米研究会会長)

平成21年6月9日

日野郡は、従来からおいしいお米の産地として知られています。この度、日野総合事務所内に、お米のおいしさを計る食味計を設置しました。食味計は、お米に含まれる水分、タンパク質、アミロースの量などを近赤外線を当てて測定し、これらの要素を総合的に判定することにより、お米のおいしさの程度を食味値として表示します。測定に要する時間は、お米を機械に入れてから約四十秒程度で、非常に簡単に計ることができます。

おいしさの程度を数値化することにより、お米の品質を客観的に比較することが可能になります。

国内の主要な産地では、既に食味値をお米の有利販売の手段として活用しています。

日野郡では、有利販売の取組の一つとして、6年前から「日野川源流米コンテスト」を開催しています。その中で食味値を測定しており、関係者の皆様の努力により、年々、その数値は向上しています。



食味計は、農林局（日野総合事務所3階）に設置しています。測定を希望される方は、事前に御連絡をお願いします。

これまで、食味値は農業試験場（鳥取市）まで行つて測定していましたが、食味計を事務所内に設置したことにより、農家の皆様が、気軽に簡便に測定でき、食味値向上のための栽培に今まで以上の情熱をもつて取り組んで頂けると考えています。

それにより、おいしいお米の産地、日野郡の評価がゆるぎないものとなり、価格的にも有利な販売につながるものと期待しています。

食味値測定結果の例

このお米は91で大変高い値です。

| | | |
|------|-------|-----|
| 食味値は | 70～75 | 普通 |
| | 76～80 | やや良 |
| | 81～85 | 良 |
| | 86～ | 極上 |

とされています。

問い合わせ先

日野農業改良普及所

☎ 0859(72)2027

ランドマーク・標高サイン 整備事業について

中山間地域の道路の多くは、どこを通過しても、「山（緑）・川（青）・舗装（黒）・防護柵（白）」といった単調な景色の連続であり、ドライバーの眠気を誘うことから、事故発生の誘因ともなっています。

県土整備局では、下のような看板を設置することとしています。これは、この看板を見る人に「ここは高いところだ」という現地点の標高情報を知つていただくことを目的としています。

さらに、この標識が地域の景観を特徴づける目印（ランドマーク）の一つとして、単調な景観にアクセントを与え、「もうここまで上がってきた」というように、ドライバーの眠気防止にも役立つと考えています。

これらの看板は、日野郡内の国道沿い18箇所に設置し、多くの方々に見て親しんでいただけるよう期 待しています。



看板設置イメージ



看板イメージ

| 問い合わせ先 | |
|--------------|-----|
| 県土整備局維持管理課 | 維持班 |
| 0859(72)2044 | |

自然保護監視員の野の花だより

今、日野郡のいたるところで橙赤色の大型の花を見ることができます。遠目には同じ種の花のようですが、近くでよく見ると、八重咲きとそうでないものの2種類の花が咲いていることに気づきます。

ヤブカンゾウ（ユリ科ワスレグサ属）

有史以前に中国から帰化したといわれ、おしべの全部または一部が花びらのようになって、八重咲きのように見えます。三倍体のため、結実せず、匍匐茎（ほふくけい：ランナー）を出して拡がります。



ノカンゾウ（ユリ科ワスレグサ属）

日本固有種で、冬季には地上部の葉が枯れます。ほとんど種子をつけず、匍匐枝で繁殖します。



ノカンゾウやヤブカンゾウの古い和名は「ワスレグサ」です。現在の名は、「萱草（カンゾウ）」という漢名が日本に伝わった後に付けられたものです。

中国では心が憂鬱なとき、この花に対すればその憂いを忘れるという言い伝えがあり、萱草という名には、そういった意味があるそうです。

「自然保護監視員の野の花だより」は日野総合事務所ホームページに掲載しています。日野郡の植物、自然に関する情報を発信していますので、是非、御覧ください。

閲覧方法 [とりネット] → [組織と仕事] → [日野総合事務所福祉保健局] → [自然保護監視員の野の花だより]
の順にリンクをたどってください。

★御意見・情報等はこちらへお寄せください。

<担当>福祉保健局福祉保健課 藤原 敏博 <電話>0859-72-2037

第4期第4回日野郡民行政参画推進会議

| 委員の発言 | 県の回答 |
|--|--|
| <p>耕作放棄地対策として、生産調整の規制を緩和し、飼料米等を作ることにより荒廃地が解消するのではないか。</p>  | <p>米の生産調整の緩和については、国に要望している。その他に、米の消費拡大、生産者側の意識改革といったことが必要である。また、価格の安い飼料米を作った場合の支援制度が必要だと考えている。</p> |
| <p>農業で生活していくためには現金収入が必要であり、若い人たちが農業を継いで行こうという気持ちになるためには、経営的に成り立たせる方法や販売ルートの作り方を伝え、地域の人が支えていくことが重要である。</p>  | <p>経営的に成り立つかは、単純に農業の世界だけでは解決せず、自分の住んでいる地域をどうするかといったことを考え、地域でできたものを外で売るだけでなく、地域で買うといったことも必要である。</p> |
| <p>南部町、伯耆町で菜の花を肥料とする取組でおいしい米ができたと聞いた。日野郡でも取り組んでみてはどうか。</p>  | <p>菜の花畠が観光資源にもなっており、農業だけでなく観光とどう結びつけるかも一つの手かなと考える。</p> |

第4期第4回目となる会議では、2つのテーマについて、委員学習会を行った後、出席者による意見交換を行いました。。

●日野郡における米及び野菜の振興について

鹿田農林水産部長より、国の方針（①産業としての持続力の再生、②安定的な食糧供給力の再生、③農村の活力の再生）を受け、鳥取県としても新規就農者への支援、耕作放棄地復旧に係る費用への支援に取り組んでいる旨説明がありました。また、日野郡では、制度の組み合わせや、他の地域との交流などの様々なつながりでの連携に取り組んでほしいということです。

西部総合事務所福祉保健局、岡垣保健師から、自殺の現状やうつ病についての説明、自殺対策の取組事例として、日南町こころのセーフティネット事業の紹介がありました。

●日野郡における中高年のセーフティネット（心の相談体制）について

| 委員の発言 | 県の回答 |
|--|--|
| <p>うつ病がこれだけありふれた病気になっている中、周囲に知られたくないというのは、一般的なうつ病に対する啓発活動が不足しているのではないか。</p>  | <p>県、町でさまざまな啓発は行われているが、地域の集まり等で取り上げて現状認識してもらうのも一つの方法かと考える。</p> |
| <p>プライバシー保護の点から、身近なところほど相談しにくいといったことがあるため、日野郡全体で相談体制をとれば、相談しやすくなるのではないか。</p>  | <p>最悪の事態を避けるためには、プライバシー保護が最優先ではないように思う。相談会へ行きやすいような工夫や、決められた相談日だけでなく日頃から役場の保健師が対応して次のステップへつなぐといった体制づくりも必要だと思う。</p> |

第4期のこれまでの会議の議事録、全ての意見はホームページで公開しています。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=88684>



次回会議のお知らせ

第5回会議は、平成21年9月5日（土）日野総合事務所で開催します。お気軽に傍聴にお越しください。※テーマ等の詳細については、決まり次第ホームページでお知らせします。

問い合わせ先：日野郡民行政参画推進会議事務局（県民局企画県民室）0859-72-2083

黒坂警察署からのお知らせです

道路交通法の一部改正

～平成21年6月1日から施行されています～

●講習予備検査の導入

75歳以上の高齢運転者は、県下の自動車学校で免許更新時の高齢者講習の受講前に講習予備検査を受けていただくことになります。

●悪質・危険運転者に対する行政処分が強化

酒酔い運転や救護義務違反（ひき逃げ）に対する行政処分の欠格期間（免許が取り消された後に再取得できない期間）が延長されることも、酒気帯び運転などの基礎（違反）点数が引き上げられました。



トラクター・耕耘機対象の盜難事件が連続発生

本年4月から、黒坂警察署管内を含む県下山間部において、田畠や農機具小屋に置いてあるトラクター・耕耘機が盗まれる被害が連続して発生しています。犯人は、トラクター等を運転して小屋から出し、近くに乗り付けてトラックに乗せて運び去つていると思われます。

- エンジンキーは必ず抜いてください。

- 農機具小屋は施錠してください。

- 不審な人や車を見たら
警察にお知らせください。

問い合わせ先
黒坂警察署
☎ 0859 (74) 0110

「鏡陵大学」について

日野高校では、野菜栽培、食品加工を体験する『鏡陵大学』を黒坂の農場、施設で実施しています。

一般の方々50名程度が対象で、講座は毎月一回開催します。今年もサツマイモ、バレイショ栽培、そば打ち、こんにゃく作りなどに多くの地域の方々の参加をいただいています。

地域の職場を求めています

来年3月卒業予定の3年生のうち、41名が就職を希望しています。昨年秋以降の世界的な不況の影響を受け、今年度の高校生人が大幅に減少しています。

農業系列で学んだ体を動かすことが大好きな生徒、商業系列で情報処理等の検定に合格した生徒などが職場を求めています。各企業の方にお願いします。

地元に残り、地域に貢献したいと考えている日野高校の生徒たちにどうかチャンスをください。



マナー講習会で面接指導を受ける3年生



「鏡陵大学」さつまいも植え

問い合わせ先
鳥取県立日野高等学校
日野町根雨310
☎ 0859 (72) 0365